



# ほほえみ



NO.61

平成31年1月1日発行

発行：碧南市民病院

病院長 亀岡 伸樹

編集：地域連携委員会

## 基本理念

碧南市民病院は、「温かな心のもった医療」の提供を病院の基本理念として掲げます。

## 基本方針

1. 医の倫理にもとづいて、すべての人に平等に人格、権利を尊重して、心のもった医療を行います。
2. 質の高い医療を提供します。
3. 安心の医療、心穏やかな医療を提供します。
4. 救急医療、地域医療機関連携の推進をします。
5. 健全な運営、管理を行います。

## 新年のご挨拶

病院長 亀岡 伸樹



新年あけましておめでとうございます。

当院は昨年2月に日本医療機能評価機構の機能評価を受審し、認定基準を満たしているとして認定証を受理することができました。平成10年に最初に認定されて以来、5回目の認定となります。毎回基準は見直されて新しくなっていますが、日頃から時代の変化、求められる病院の機能に対応するよう努力した結果、今回も認定されたことは職員一同の誇りとなりました。

5月には開院30周年を迎え、10月に記念式典と記念行事として「ハナちゃんフェスティバル」を開催しました。多くの市民の方々に参加していただき、病院をよりよく知ってもらう事ができたと思います。

30年を経っていますが病院の建物はしっかりしており耐震性など構造の面では心配はありません。しかし、配管のつまりや窓枠の隙間からの風や雨水の浸入が所々にみられ、劣化が目立つようになってきました。昨年には施設改修の基本構想がまとまり、今年は設計、施工が始まります。個室を増やし、内装や照明を刷新トイレを増設するなど、患者さんに快適な入院環境を提供できるように生まれ変わる予定です。ご期待いただきたいと思います。

急速に進む少子高齢化、人口減少により、病院の果たすべき役割も変わりつつあります。地域の介護・福祉と一体となって「地域包括ケアシステム」を構築して、住み慣れた地で自分らしい暮らしを続けられるような仕組みが作られつつあります。

このような医療の提供体制の変化に伴い、医療従事者の不足が深刻化しています。特に医師の不足・偏在は当院にとっては大きな影響があり、一部診療科で診療制限をせざるを得ない状況になってしまいました。皆様にご迷惑をおかけしており大変申し訳ありません。

昨年の4月に病院長に就任し、新しい体制作りを始めました。30年の伝統を守りながらも慣習にとらわれることなく、ローカルルールではなくグローバルスタンダードに準じて物事を考えることができるようにしたいと思っています。

職員に根付いている病院の基本理念「温かな心のもった医療」を堅持し、新たに病院の使命として「公立病院として、碧南市および二次医療圏の中で地域医療の中心的存在となること」を掲げました。そして、提供する医療の質を向上し、収支を改善して病院の価値を高めることを目標としています。

大きな時代の変化の中で市民病院が今後どのように変革すべきか、どうあるべきかについて、今後病院内外のご意見をいただきながら考えてまいりたいと存じます。

今年の5月には新天皇が即位して元号が変わります。人心が一新して新しい時代が始まる予感がします。また、来年には東京オリンピックが開催され、日本全体が未来にわくわくした期待感を持っていることと思います。碧南市民病院も新しい年を迎えて、未来に向けた一歩を踏み出します。

今年も一年、どうぞよろしくお願いたします。





## 平成30年度 外来満足度調査 結果報告

サービス委員会では、10月1日から10月5日まで外来診療を受けられた方を対象に、当院の満足度調査を実施しました。(回収枚数808枚)

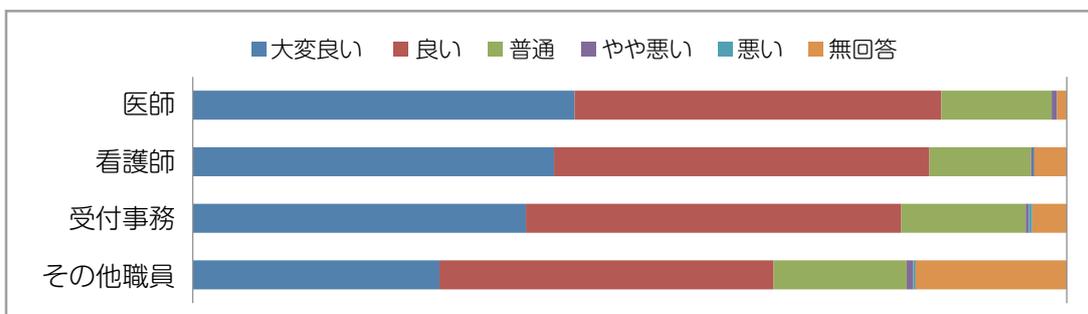
調査項目の主な結果は以下の通りです。

患者さんの対応については、7割から8割の方に満足していただいておりますが、設備環境・プライバシーについては他項目と比較するとやや低めの結果となりました。

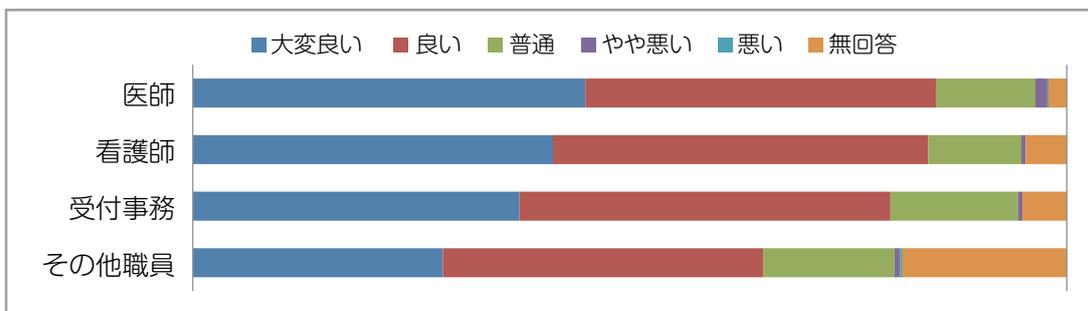
これらの調査結果を、今後の患者さんの満足度向上につなげていきたいと思っております。



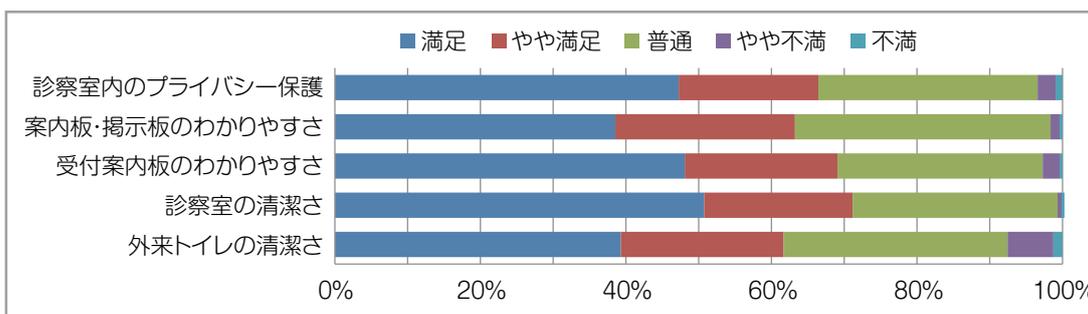
### 問 言葉づかいはいかがでしたか



### 問 対応はいかがでしたか



### 問 設備環境・プライバシーについて



# EVENT NEWS

9月～11月

病院内で様々なイベント等をおこないました。その一部をご紹介します。

## 9/12 オカリナコンサート

オカリナハートさんの素晴らしい演奏に、会場は大きな拍手に包まれました。



## 10/31 どんぐりっこ音楽会

碧南市立中央幼稚園の5歳児のみなさんが歌を披露し、「元気になりますように」と壁飾りをプレゼントしてくれました。



## 9/21 がん征圧月間関連行事

『「知る」ことはきっと「安心」につながります。この機会にがんと向き合ってみませんか』



をテーマに、口腔がんに関する講演会などが行われました。

## 11/13 第21回 全国糖尿病週間関連行事

糖尿病や糖尿病予備群にならないために、血糖値測定やロコモ度テストなどで健康チェック



クしたり、医師によるミニ講座を行いました。

## 11/26 秋のお茶会

患者さんや家族、お見舞いに来た方々などたくさんの方にご参加いただきました。



### 向こう3か月間の行事予定

日時	行事名	場所
1月18日(金)	市民いきいき健康講座②「認知症予防の体操」	エントランスホール
1月28日(月)	目で見えて感じてわかる糖尿病教室「だれでもできる食事療法のコツ」	講義室(2階)
2月15日(金)	市民いきいき健康講座③「骨粗鬆症・骨折予防について」	エントランスホール
2月18日(月)	目で見えて感じてわかる糖尿病教室「あなたが変わる運動のコツ」	講義室(2階)
3月11日(月)	目で見えて感じてわかる糖尿病教室「合併症を防ぐカギ」	講義室(2階)

このほかにも、患者さんやご家族の方向けの講座やイベントなどを開催していきます。

最新の情報はホームページ (<http://hospital.city.hekinan.aichi.jp/feature/volunteer/>) をご覧ください。



## 新任医師 紹介



①名前(かな) ②所属 ③前任地 ④ひとこと(抱負など)

①清水 大輔(しみず だいすけ)

②外科

③可児とうのう病院

④皆様の健康を守るよう力を尽くしますので、よろしく願います。

## 30周年記念行事

# 記念式典・ハナちゃんフェスティバルを 開催しました

10月21日(日)に、開院30周年記念式典が行われました。あわせて、千葉大学医学部付属病院・病院長企画室室長・副院長・特任教授の井上貴裕先生による記念講演がありました。

初めての病院祭「ハナちゃんフェスティバル」も開催され、エントランスホールやそれ以外でも様々なイベントを行い、いろいろな病院の仕事を体験できるコーナーや、医療スタッフによる各種相談コーナー、健康チェックコーナー、キッチンカー、空クジなしのスタンプラリーなど、たくさんの方々にご参加いただきました。ありがとうございました。



昭和63年  
5月23日に開院  
しました

